特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
4	生活保護に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

浦安市は、生活保護に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

評価実施機関名

浦安市長

公表日

令和7年9月22日

[令和7年5月 様式2]

I 関連情報	
1. 特定個人情報ファイルを	を取り扱う事務
①事務の名称	生活保護に関する事務
②事務の概要	生活保護法及び行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)(以下「番号法」という。)に基づき、特定個人情報を以下の事務で取り扱う。 ①生活保護の決定及び実施 ②生活保護の申請の受理 ③生活保護の申請に係る事実についての審査 ④職権による生活保護の開始若しくは変更 ⑤生活保護の停止若しくは廃止 ⑥保護に要する費用の返還 ⑦徴収金の徴収 ⑧就労自立給付金の申請の受理 ⑨生活保護システムから医療保険者等向け中間サーバー等への特定個人情報の連携 <支払基金への委託> ①医療保険者等向け中間サーバー等における資格履歴の管理 ②医療保険者等向け中間サーバー等における資格履歴の管理 ②医療保険者等向け中間サーバー等における機関別符号の取得等
③システムの名称	①生活保護システム②統合連携DBサーバ③団体内統合宛名システム④中間サーバーGW⑤中間サーバー⑥生活保護システム統合専用端末⑦医療保険者等向け中間サーバー等
2. 特定個人情報ファイル	名
(1)被保護者ファイル (2)統合連携DBファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・番号法第9条第2項 別表の23の項 ・番号法別表の主務省令で定める事務を定める命令(平成26年内閣府・総務省令第5号)第15条

4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携

①実施の有無	[実施する]	<選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	(主務省令第2条の表における情報 ・主務省令第2条の表の第3欄(情報 報)に「生活保護関係情報」が含まれ	国人情報保護委員会規則で定められたもの 提供の根拠) 提供供者)が「都道府県知事等」の項のうち、第4欄(利用特定個人情

5. 評価実施機関における担当部署

①部署	福祉部社会福祉課
②所属長の役職名	社会福祉課長

 6. 他の評価実施機関

 7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求

 請求先
 郵便番号279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号 浦安市総務部法務文書課(情報公開室)

 8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ

 連絡先
 郵便番号279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号 浦安市福祉部社会福祉課 電話番号 047-351-1111

 9. 規則第9条第2項の適用
 []適用した

適用した理由

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数							
評価対象の事務の対象人数は何人かいで時点の計数か		[1,000人以上1万人未満]			<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上		
		令和	令和7年9月22日 時点				
2. 取扱者	2. 取扱者数						
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満		
	いつ時点の計数か	令和	7年9月22日 時点				
3. 重大事	3. 重大事故						
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人 情報に関する重大事故が発生したか		[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし		

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果

基礎項目評価の実施が義務付けられる

Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報	保護評価書の種類					
[基礎	項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価 2) 基礎項目評価 3) 基礎項目評価	i書及び	重点項目評価書 全項目評価書
2)又は3)を選択した評価実施 されている。	施機関については、そ れ	れぞれ重点項	目評価書又は全	全項目評価書において	、リスク	対策の詳細が記載
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワーク	クシステムを	通じた入手を	除く。)		
目的外の入手が行われるリス クへの対策は十分か	[十分であ	ა გ]	l	<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され		
3. 特定個人情報の使用						
目的を超えた紐付け、事務に 必要のない情報との紐付けが 行われるリスクへの対策は十 分か	[十分であ	5 5]	l	<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され		
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分であ	55]	l	<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され		
4. 特定個人情報ファイルの	の取扱いの委託				Γ]委託しない
委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[十分であ	් රි	l	<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され		
5. 特定個人情報の提供・移転	〒(委託や情報提供ネッ	ットワークシス [・]	テムを通じた提	供を除く。)	[]提供・移転しない
不正な提供・移転が行われる リスクへの対策は十分か	[十分であ	55]		<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され		
6. 情報提供ネットワークシ	ステムとの接続		[]	接続しない(入手)	I.]接続しない(提供)
目的外の入手が行われるリス クへの対策は十分か	[十分であ	ეგ <u>]</u>		<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され		
不正な提供が行われるリスク への対策は十分か	[十分であ	55]		<選択肢> 1) 特に力を入れ 2) 十分である 3) 課題が残され		

特定個人情報 失・毀損リスク/ 分か		[十分である]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
8. 人手を介	在させる作業			[]人·	手を介在させる作業はない	
人為的ミスが発生するリスク への対策は十分か		[十分である]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
		フノナン・バー 大田 切る殴に	- t+ 木 かこ/	マイナンバー	-取得の徹底や住基ネット照会を行う際	ニナル信

9. 監査	
実施の有無	[O] 自己点検 [O] 内部監査 [] 外部監査
10. 従業者に対する教育・	客発
従業者に対する教育・啓発	<選択肢> (選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考	えられる対策 []全項目評価又は重点項目評価を実施する
最も優先度が高いと考えられ る対策	[3)権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 〈選択肢〉 1)目的外の入手が行われるリスクへの対策 2)目的を超えた紐付け、事務に必要のない情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3)権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4)委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5)不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)6)情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7)情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8)特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9)従業者に対する教育・啓発
当該対策は十分か【再掲】	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	生活保護システムへのアクセスが可能な職員は、ICカードとパスワードによる認証によって限定しており、アクセス可能な職員の名簿を年度ごとに作成することで、アクセス権限の適切な管理を行っている。また、アクセスログを記録し、定期的に分析することで不正なアクセスがないことを確認している。これらの対策を講じていることから、権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は「十分である」と考えられる。

変更簡 美夏日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年8月1日	I 関連情報 7. 特定個人情報の開示・訂 正・利用停止請求	情報公開コーナー	情報公開室	事後	
	請求先	・番号法第19条第7号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二 (別表第二における情報提供の根拠)	・番号法第19条第7号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二 (別表第二における情報提供の根拠)		
	I関連情報	: (9,10,14,16,24,26,27,28,30,31,50,54,61,62,64,70,87,90,94,104,106,108,116,120の項) (別表第二における情報照会の根拠): (26の項)	(別枚第一における情報提供の依拠) (9,10,14,16,20,21,24,26,27,28,30,31,38,50,53,54, 61,82,64,70,87,90,94,104,106,108,116,120の項) (別表第二における情報服会の根拠) :(26の項)		
平成28年12月1日 4. 情報提供ネットワーク: テムによる情報連携 ②法令上の根拠	4. 情報提供不ットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	番号法別表第二の主務省令で定める事務及び 情報を定める命令(平成26年12月12日命令第7 号) (別表第二における情報提供の根拠)	番号法別表第二の主務省令で定める事務及び 情報を定める命令(平成26年12月12日命令第7 号)	事前	
		(別枚第一における情報提供の根拠) : (8,9,11,12,17,19,20,21,22,28,32,33,35,39,44,47,5 2,53,55条) (別表第二における情報照会の根拠) : (19条)	(別表第二における情報提供の根拠) : (8,9,11,12,14,17,19,20,21,22,24,26条の 4,27,28,32,33,35,39,44,47,52,53,55,59条の3) (別表第二における情報照会の根拠) : (19条)		
		・番号法第19条第7号(特定個人情報の提供 の制限)及び別表第二 (別表第二における情報提供の根拠)	・番号法第19条第7号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二 (別表第二における情報提供の根拠)		
	I関連情報	: (9,10,14,16,20,21,24,26,27,28,30,31,38,50,53,54, 61,62,64,70,87,90,94,104,106,108,116,120の項) (別表第二における情報照会の根拠) :(26の項)	(9,10,14,16,20,21,24,26,27,28,30,31,38,50,53,54, 61,62,64,70,87,90,94,104,106,108,116,120の項) (別表第二における情報照会の根拠) : (26の項)		番号法及び別表第2主務省
平成29年7月14日	4. 情報提供ネットワークシス テムによる情報連携 ②法令上の根拠	「福砂・ 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び 情報を定める命令(平成28年12月12日命令第7 号) (別表第二における情報提供の根拠) ・(8311121417332021222428年の 42728322339444732335599条の3) (別表第二における情報照金の根拠) ・(19余)	番号法別表第二の主務省令で定める事務及び 情報を定める命令(平成26年12月12日命令第7 号) (別表第二における情報提供の根拠): (88,11,12,14,17,19,202,12,22,26条の 4,27,83,23,33,539,44,47,52,53,55,59条の2,59 条の3) (別表第二における情報開会の根拠): (19条)	事前	令の一部改正に伴う規定の 整備による変更になるため、 重要な変更に該当しない。
令和1年6月28日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担 当部署 ①部署	健康福祉部社会福祉課	福祉部社会福祉課	事後	
令和1年6月28日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担 当部署 ②所属長の役職名	社会福祉課長 植草 工	社会福祉課長	事後	
令和1年6月28日	I 関連情報 7. 特定個人情報の開示・訂 正・利用停止請求 請求先	総務課	法務文書課	事後	
NAN TONION	I 関連情報 8. 特定個人情報ファイルの 取扱いに関する問合せ 連絡先	健康福祉部社会福祉課	福祉部社会福祉課	事後	
令和1年6月28日	Ⅱしきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	平成27年1月31日 時点	平成31年1月31日 時点	事後	評価再実施に伴う変更
令和1年6月28日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 いつ時点の計数か	平成27年1月31日 時点	平成31年1月31日 時点	事後	評価再実施に伴う変更
令和1年6月28日	Ⅳリスク対策		追加	事後	様式変更のため
		・番号法第19条第7号(特定個人情報の提供の制限)及び別表第二 (別表第二における情報提供の根拠)	・番号法第19条第8号(特定個人情報の提供 の制限)及び別表第二 (別表第二における情報提供の根拠)		
	I 関連情報 4、情報提供ネットワークシス テムによる情報連携 ②法令上の根拠	: (9,10,14,16,20,21,24,26,27,28,30,31,38,50,53,54,61,62,64,70,87,90,94,104,106,108,116,120の項) (別表第二における情報照会の根拠) :(26の項)	: (9,10,14,16,20,21,24,26,27,28,30,31,38,50,53,54,61,62,64,70,87,90,94,104,106,108,116,120の項) (別表第二における情報照会の根拠) : (26の項)		番号法の一部改正に伴う変
令和3年10月1日		番号法別表第二の主務省令で定める事務及び 情報を定める命令(平成28年12月12日命令第7 号) (別表第二における情報提供の根拠): (8.8.11.12.14.17.19.20.21.22.24.26条の 4.27.28.32.33.33.39.44.47.52.33.55.59条の2.59 条の3) (別表第二における情報照会の根拠)	番号法別表第二の主務省令で定める事務及び 情報を定める命令(平成26年12月12日命令第7 号) (別表第二における情報提供の根拠) (38.11.12.14.17.19.20.21.22.24.26条の 4.27.28.32.33.33.34.47.52.53.35.59条の2.59 条の3) (別表第二における情報無会の根拠)	事後	更になるため、重要な変更に該当しない。
令和6年11月22日	I 関連情報 1. 特定個 情報ファイルを 取り始う事務 2 事務の概要		・119条) 上玉孫健議及び行政手続きにおける特定の個人を抱鎖するための番号の利用等に関する法 体(平成25年5月1日法律第27号 (以下「番号 ま上いう。)に基づき、特定個人情報を以下の 事務で取り扱う。)に基づき、特定個人情報を以下の 事務で取り扱う。 2生活策闘の時間の受理 3生活策闘の時間の受理 3生活策闘の申請に係る事実についての審査 金機能による主義性説の附近な支更 5生活発闘の中間は「係る事実についての審査 会機性による主義性説の附近を 5世活発態の仲上若しくは東立 5年活発態の仲上若しくは東立 5年活発態の仲上若しくは東立 5年活発態の仲となり、 10年度の地域の大力を指した。 10年度の世界である。 10年度の世界でのまため、10年度のをのまため、10年度のをのまをのをのまため、10年度のをのまため、10年度のをのまため、10年度のをのまため、10年度のをのまため、10年度のをのまため、10年度のをのまため、10年度のをのまため、10年度のを	事前	
令和5年11月22日	I 関連情報 1. 特定個人情報ファイルを 取り扱う事務 ②システムの名称	①生活保護システム ②統合連携DBサーバ ③団体内統合党をシステム 4中間サーバーGW ⑤中間サーバー	類回が17 ついれです (生活保護システム (シ献合・選携DBサーバ (シ献合・選携DBサーバ (シボース・リース・リース・リース・リース・リース・リース・リース・リース・リース・リ	事前	
	II しきい値判断項目 1. 対象人数 いつ時点の計数か	平成31年1月31日時点	令和5年10月20日時点	事後	評価再実施に伴う変更
令和5年11月22日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 いつ時点の計数か	平成31年1月31日時点	令和5年10月20日時点	事後	評価再実施に伴う変更
	I 関連情報 3. 個人番号の利用 法令上の根拠	番号法第9条第1項 別表一 15の項 番号法別表一の主務省令で定める事務を定め る命令(平成26年9月10日命令第5号)第15条	・番号法第9条第2項 別表の23の項 ・番号法別表の主務省令で定める事務を定め る命令(平成26年内閣府・総務省令第5号)第 15条	事前	番号法の一部改正に伴う変 更になるため、重要な変更に 該当しない。
令和7年9月22日	I 関連情報 4.情報提供ネットワークシス テムによる情報選携 2法令上の模類	・毎号法第19条第5号(特定個人情報の提供の制限)及び頻繁第三 (別表第二における情報提供の根拠) (別表第二における情報提供の根拠) (310144108272124282728303138505354, (320447087369410410610811612007頃) (別を第二二おける情報提供の根拠) (2607頃) (2607頃) (2607頃) (1821年112141711920212224268年 (321112141711920212224268年 (別表第二における情報提供の根拠) ((351112141711920212224268年 (別表第二における情報提供の根拠) ((35111214171920212224268年 (別表第二における情報開金の根拠)	・毎月注第19条第5号 ・毎月注第19条第0号以上表本今第2条の表 ・毎月注第19条第0号以上表本今第2条の表 ・毎月注第19条第0号に基づく特定個人情報保 振り ・世界省へ第2条の表しまわける情報提供の規 ・地方では、10条第1条列を表 が「都道所保知事等の項のうち、第4版(利用 が「都道所保知事等の項のうち、第4版(利用 が「都道所保知事等の項のうち、第4版(利用 が「あ道所保知事等の項のうち、第4版(利用 には、14、18、20、37、40、42、48、49、53、59、63、74、75、78、88、83、78、98、98、725、122、122、141、144、155、161、162 ・仕事経集の母報)、 「情報程度の母報)	事前	番号法の一部改正に伴う変 更になるため、重要な変更に 該当しない。
令和7年9月22日	Ⅱしきい値判断項目 1.対象人数 いつ時点の計数か	令和5年10月20日 時点	令和7年9月22日 時点	事前	
令和7年9月22日	II しきい値判断項目 2. 取扱者数 いつ時点の計数か	令和5年10月20日 時点	令和7年9月22日 時点	事前	
	IVリスク対策 8. 人手を介在させる作業		追加	事前	様式変更のため
令和7年9月22日	IVリスク対策 11. 最も優先度が高いと考え られる対策		追加	事前	様式変更のため